

第16期

# ピアニストのための アンサンブル講座

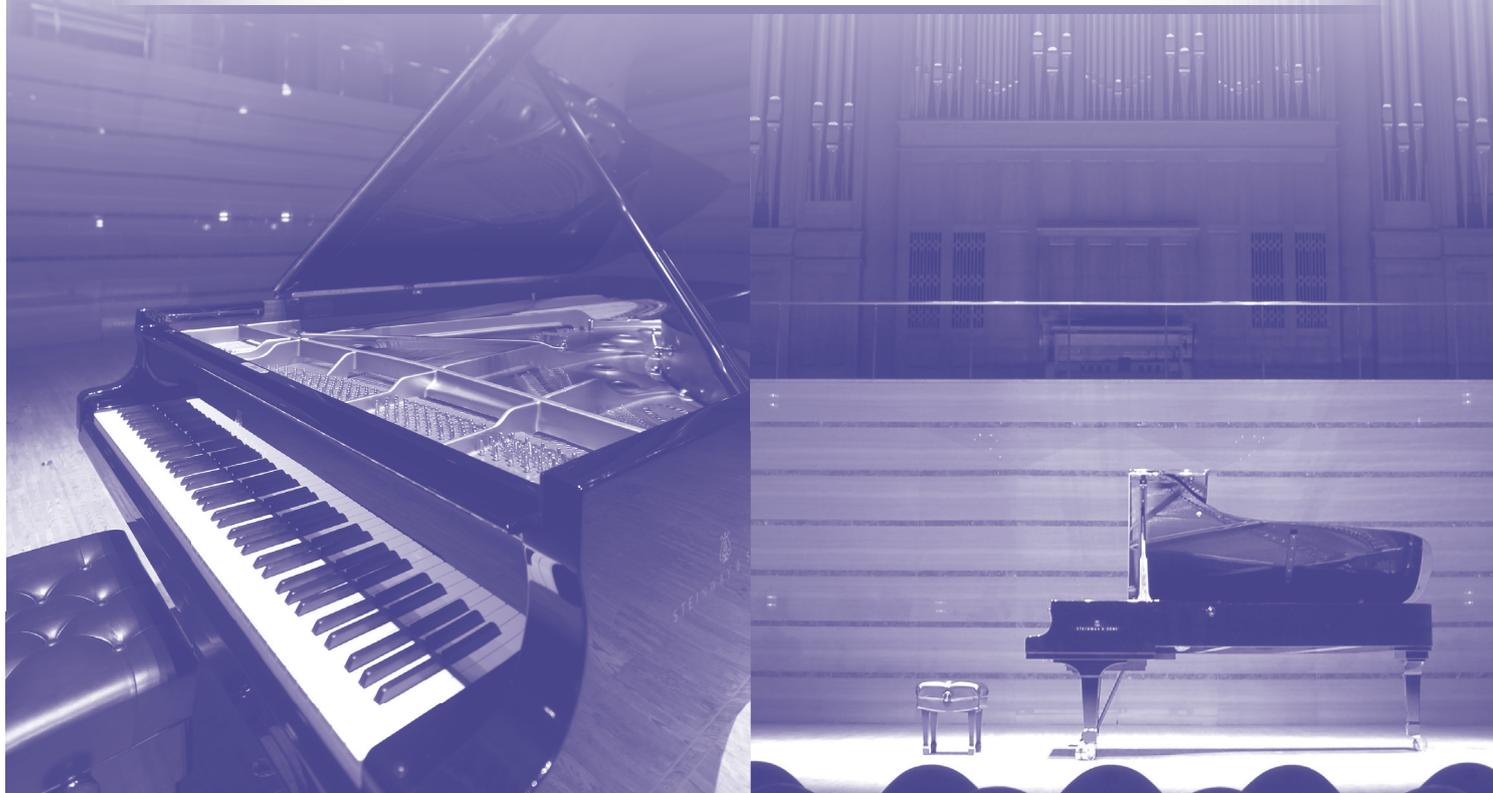
## 受講生募集

Produced by 野平 一郎 静岡音楽館AOI芸術監督

作曲家であり、日本を代表するピアニストでもある、静岡音楽館AOI芸術監督野平一郎による、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する講座です。

申込締切

2021年4月18日(日)必着



CONCERT HALL SHIZUOKA

静岡音楽館 **AOI**

お問合せ **054-251-2200**

〒420-0851 静岡市葵区黒金町1-9

<https://www.aoi.shizuoka-city.or.jp>

主催：(公財)静岡市文化振興財団

後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会

第16期  
 ピアニストのためのアンサンブル講座 受講申込書

受付 ※AOI記入	月 日
	No.

ふりがな 氏名			生年月日	年 月 日 ( 歳) <small>※2021年4月1日現在</small>
連絡先	〒 -		TEL: - -	携帯電話: - -
			FAX: - -	E-mail: - - <small>※PCアドレス(携帯メール不可)</small>
保護者名及び連絡先 <small>※未成年の方のみ記入</small>	〒 -		氏名:	TEL: - - FAX: - -
審査曲	作曲者名		調性	
	曲名		作品番号	
参加動機				
学歴・主な演奏歴 受賞歴				
受講希望曲 <small>※課題曲リストの中から 選択すること。 ※作曲者名、曲名を詳細に 記載すること。</small>	声楽			
	ヴァイオリン			
	チェロ			

〈個人情報の取扱いについて〉ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的および静岡音楽館AOIのご案内以外には使用しません。

# 第16期「ピアニストのためのアンサンブル講座」受講生募集要項

## 1 開催趣旨・概要

現在、日本国内ではソリストとしてのピアニストを養成する講座は数多くあるものの、アンサンブルができるピアニストのための養成講座はなかなか存在しません。静岡音楽館AOIではそうした現状を危惧し、2006年度より「ピアノ伴奏法講座」を開催しています。

講座の中では、音楽的・技術的指導はもちろんのこと、楽曲分析や楽器奏者の視点に立った講義、さらにはピアノという楽器をよりよく知るために調律師によるお話しもまじえながら、作品に対してピアニストが多角的にアプローチできるようにしていきます。

実践と理論を同時に学ぶことができる充実した内容で、日本国内では類例のない企画として注目を集めている、大変貴重な講座です。

## 2 講師

野平一郎(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督)

寺谷千枝子(メソソプラノ歌手)、漆原啓子(ヴァイオリン奏者)、向山佳絵子(チェロ奏者)

## 3 日程

2021 ①8/18(水)、②19(木)、③9/7(火)、④8(水)、⑤11/10(水)、⑥11(木)、⑦12/8(水)、⑧9(木)、  
2022 ⑨2/22(火)、⑩23(水・祝)

奇数回13:30～19:30、偶数回10:00～19:30 ※時間は、レッスン状況より変更する場合があります。

①、②は声楽及びチェロ、③、④はヴァイオリン、⑤、⑥は声楽及びヴァイオリン、⑦、⑧はチェロ、⑨はすべて、⑩は修了記念コンサートを開催予定。

## 4 会場

静岡音楽館AOI ホール(8階)、及び講堂(7階)

## 5 内容

〈奇数回〉・実技レッスン 野平一郎、寺谷千枝子、漆原啓子、向山佳絵子

〈偶数回〉・アナリーゼ 野平一郎

・講義～奏者の視点から～ 寺谷千枝子、漆原啓子、向山佳絵子

・ピアノをめぐる音響を考える: 倉田尚彦(松尾楽器商会 調律師)※第6回講義講師

・実技レッスン 野平一郎、寺谷千枝子、漆原啓子、向山佳絵子

## 6 実技レッスン課題曲

※学習する楽曲の選択については、講師が講座開催中にアドバイスすることもあります。

〈声楽〉以下より3～4曲選択してください。

G. マーラー: リュッケルトの詩による5つの歌

Um Mitternacht (A-dur) Ich atmet einen linden Duft (D-dur) Blicke mir nicht in die Lieder (F-dur)

Liebst du um schoenheit (C-dur) Ich bin der Welt abhanden gekommen (Es-dur)

R. ヴァーグナー: 女声のための5つの歌(ヴェーゼンドンク歌曲集)

Der Engel (G-dur) Stehe still! (C-dur) Im Treibhaus (F-dur) Schmerzen (C-dur) Traume (As-dur)

J. ブラームス: リートと歌 op.63 より

5. Meine Liebe ist gruen (D-dur) ペーターズ版 I

リートと歌 op.59 より

3. Regenlied (d-moll) 8. Dein blaues Auge (D-dur) ペーターズ版 II

6つのリート op.85 より

2. Mondschein (G-dur) ペーターズ版 IV Regenlied (f-moll) ペーターズ版 IV

〈ヴァイオリン〉以下より2～3曲選択してください。

J.S. バッハ: BWV1014～19

W.A. モーツァルト: K.296以降

L.v. ベートーヴェン、R. シューマン、J. ブラームスのソナタ

F. シューベルト: ソナチネ op.137-1～3, D.384, 385, 408、大二重奏曲(ソナタ) op.162, D.574、

ロンド op.70, D.895、幻想曲 op.159, D.934

C. フランク、G. フォーレ、E. ドホナーニ、R. シュトラウス、F. ブゾーニ、C. ドビュッシー、

M. ラヴェル、F. プーランク、S. プロコフィエフのソナタ

A. ドヴォルザーク: ヴァイオリン・ソナタ へ長調 op.57, B.106

C. サン＝サーンス: ヴァイオリン・ソナタ第1番 二短調 op.75

B. バルトーク: 狂詩曲 Sz.86, 89、ソナタ第2番 Sz.76

A. シュニトケ: ソナタ第1番

〈チェロ〉以下より2～3曲選択してください。

F. メンデルスゾーン: チェロ・ソナタ第2番 二長調 op.58

L.v. ベートーヴェン、F. ショパン、C. ドビュッシー、D. ショスタコーヴィチ、S. プロコフィエフのソナタ

L.v. ベートーヴェン: 変奏曲

## 7 募集人数

5名 \*音源審査・書類選考

## 8 応募資格

講座全日程に出席できる方

## 9 受講料

¥150,000 ※交通費・宿泊費・食事等は含まず。 ※原則として講師が演奏しますが、場合により、講師が指定する助手が演奏することがあります。

## 10 申込方法

〈手続き〉以下を静岡音楽館AOIへ持参、または送付してください。

※提出物は、返却しません。 ※記入漏れや不備は選考対象外となる場合があります。

〈提出物〉①参加申込書(コピー可)

②音源1点 ●CD、DVDのいずれかに録音のこと。

●5～10分程度、曲目自由。

(独奏・二重奏・室内楽・その他伴奏 ※ただし、複数のピアニストを含む編成(2台ピアノ、連弾等)は除く)

●音源本体に、氏名を明記すること。

## 11 申込締切

2021年4月18日(日)必着

## 12 結果発表

締切後、5月31日(月)までに申込者全員に郵送にて通知します。

■日程

P:実技レッスン A:アナリーゼ(楽曲分析) L:講義~奏者の視点から~、ピアノをめぐる音響を考える

第1回 2021 8/18(水)	第2回 8/19(木)	第3回 9/7(火)	第4回 9/8(水)	第5回 11/10(水)	第6回 11/11(木)	第7回 12/8(水)	第8回 12/9(木)	第9回 2022 2/22(火)	第10回 2/23(水・祝)
	10:00~12:00 A 野平		10:00~12:00 A 野平		10:00~12:00 A 野平		10:00~12:00 A 野平		 <p><b>修了記念 コンサート</b> 出演:講師、受講生 15:00開演(14:00開場)</p>
12:00~13:00 開講式	12:00~13:30 休憩		12:00~13:30 休憩		12:00~13:30 休憩		12:00~13:30 休憩		
	13:30~14:30 L 寺谷		13:30~14:30 L 漆原		13:30~14:30 L 倉田		13:30~14:30 L 向山		
	休憩15分		休憩15分		休憩15分		休憩15分		
13:30~19:30 (途中休憩あり) P 野平 寺谷 向山	14:45~19:30 (途中休憩あり) P 野平 寺谷 向山	13:30~19:30 (途中休憩あり) P 野平 漆原	14:45~19:30 (途中休憩あり) P 野平 漆原	13:30~19:30 (途中休憩あり) P 野平 寺谷 漆原	14:45~19:30 (途中休憩あり) P 野平 寺谷 漆原	13:30~19:30 (途中休憩あり) P 野平 向山	14:45~19:30 (途中休憩あり) P 野平 向山	13:30~19:30 (途中休憩あり) P 野平 寺谷 漆原 向山	



**野平一郎**(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督)

東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして内外のオーケストラにソリストとして出演する一方、多くの国際的な名手たちと共演し室内楽奏者としても活躍。古典から現代までレパートリーは幅広い。近年は指揮者としても活躍、コンチェルトの弾き振りを含め、自作初演でNHK交響楽団等を指揮する。100曲に及ぶ作品の中には、フランス文化庁、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、国立劇場からの委嘱作品があり、近作では《祝典序曲》(K.ナガノ 指揮/モントリオール交響楽団)、《触知できない領域 ~チェロとピアノのための~》(チェロ:堤剛)、《管弦楽のための「時の歪み」》(杉山洋一 指揮/東京都交響楽団)、現在進行中のNHK交響楽団との3年に亘る新作発表のプロジェクト《シズオカ・トリロジーI》《シズオカ・トリロジーII》(静岡県コンベンションアーツセンター)、室内オペラ《亡命》(サントリーホール)など、いずれの作品も圧倒的な成功を収めた。オーケストラ・ニッポニカ ミュージック・アドヴァイザー。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞、第75回日本芸術院賞を受賞。2012年には紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学作曲科教授。



**寺谷千枝子**(メゾソプラノ歌手)

東京藝術大学卒、同大学院修了。ハンブルク国立音楽大学声楽科、オペラ科共に首席で卒業。在学中、メスフィールド賞を受賞。オランダのセルトヘンボス国際声楽コンクール第2位入賞。ドイツのプレーマーハーフェン歌劇場とソロ専属契約を結び、《ばらの騎士》のオクタヴィアンでデビュー。次いでボン歌劇場とソロ専属契約を結び、《ファウスト》のシーベル、《皇帝ティートの慈悲》のアンニオ、《ごもり》のオルロフスキー等を演じる。拠点をハンブルクに移してからは、《運命の力》のプレツィオシラ、《ドン・カルロ》のエポリ公女など、ドラマティックな役にレパートリーを広げ、その後フリーの歌手としてドイツを中心に、ヨーロッパ各地の歌劇場に出演。また世界的ブームとなったグレッツキの交響曲第3番《悲歌のシンフォニー》をドイツ、アメリカ、オランダ、日本で初演した。日本でもG.ボッセ、J.フルネ、N.サンティ、E.インバル、C.デュワ、R.シャイ、C.ミュンフ、小澤征爾、若杉弘、大野和士ら著名指揮者と共演。役作りと音楽の読みの的確さ、安定した歌唱は、わが国を代表するメゾソプラノとして常に高い評価と信頼を得ている。東京藝術大学名誉教授。



**漆原啓子**(ヴァイオリン奏者)

1981年、東京藝術大学附属高等学校在学中に、第8回ヴィニャフスキ国際コンクールにおいて最年少18歳、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞した。その翌年、東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始。86年、ハレー・ストリング・クァルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。これまで国内外での演奏旅行のほか、TV出演、主要音楽祭、マスタークラスなどに多数出演。また、V.スビヴァコフ、E.ルカーチ、J.ピエロフラーヴェク等の指揮者や、ハンガリー国立交響楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン放送交響楽団等のオーケストラと共演し賛辞を浴びた。主要オーケストラとの共演のほか、リサイタル、室内楽でも高い評価を得ている。CDは数多くリリースしており、J.S.バッハの無伴奏CD(日本アコースティックレコーズ)がレコード芸術特選盤に選ばれた。また、漆原朝子と録音した「無伴奏ヴァイオリン・デュオ」は平成26年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞し、最新は2017年にJ.ロイシュナーと「モーツァルト:ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれた。常に第一線で活躍を続け、安定した高水準の演奏は音楽ファンのみならず、指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間でも非常に高い信頼を得ている。現在、国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授。2021年はデビュー40周年、節目の年を迎える。



**向山佳絵子**(チェロ奏者)

東京生まれ。東京藝術大学を経てドイツ・リュベック国立音楽大学に留学。松波恵子、堀江泰氏、R.フラショー、毛利伯郎、D.ゲリンガスの各氏に師事。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第1位、第3回アリオン賞審査委員奨励賞、第2回出光音楽賞受賞。世界の一流演奏家や、NHK交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団を始めとする数多くのオーケストラとも共演している他、リサイタル、室内楽、各地の音楽祭への参加、公演プランナー、ハクジュホール「チェロ・コレクション」のプロデュースなど多彩に活躍している。またNHK-FMには度々出演し、パーソナリティや、生放送でリスナーのリクエストに応えるなど特に話題となった。企画の公演がBSクラシック倶楽部等テレビでも度々放送されている。2017年までの4年間はNHK交響楽団首席チェロ奏者も務めた。録音は、ソニーより5枚のソロ・アルバムのほか、カメラータ・トウキョウから池辺晋一郎と三善寛のチェロ協奏曲、日本コロムビア、日本アコースティックレコーズから室内楽、オクタヴィアレコードからは企画公演のライブ録音である「ミラクル・チェロ・アンサンブル~12人のチェリスト」のCDもそれぞれ発売されている。2017年度まで東京藝術大学非常勤講師として、現在は京都市立芸術大学准教授として後進の指導を務める傍ら、日本を代表する実力派チェロ奏者として活躍している。

**聴講生募集**

充実した内容で、過去ご来場いただいた多くの方から好評を博しています。随時申込み受付予定。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては非公開とする場合もあります。

聴講料/一般:1,000円(第10回除く)、22歳以下:無料 ※一日有効

※お支払後の返金は、いかなる場合でも応じかねます。

※実技レッスン、アナリーゼ曲は随時HPでご案内しますので、楽譜につきましては各自ご用意ください。



お申込み・お問合せ

**「ピアニストのためのアンサンブル講座」係**

〒420-0851 静岡市葵区黒金町1-9 9:00~21:30(月曜日休館、ただし祝日開館、翌日休館)  
Tel.054-251-2200 Fax.054-253-3322 E-mail:info@aoi.shizuoka-city.or.jp

主催:(公財)静岡市文化振興財団

後援:一般社団法人全日本ピアノ指導者協会

静岡音楽館AOI 公式ホームページ ※募集要項がダウンロードできます。

<https://www.aoi.shizuoka-city.or.jp>

